

広報いしかわ

Ishikawa Prefecture

テレビ広報

北陸放送

【ほっと石川】
1月10日(土) PM5:15~5:30
「冬のお出かけ」

石川テレビ

【ウィークリーいしかわ】
1月11日(日) PM5:40~5:45

テレビ金沢

【ぶんぶんセブン】
1月18日(日) AM7:00~7:30
「林業の活性化」

北陸朝日

【石川ほっとニュース】
毎週土曜 PM5:55~6:00

ラジオ広報

北陸放送

【県からのお知らせ】
毎週火・金曜
PM2:30頃(3分間)

エフエム石川

【素敵にモーニング】
毎週日曜 AM9:55~10:00

メルマガ石川

毎週金曜日、お得意に立つ情報を配信!!
登録はこちらから

https://ishikawa-mmag.com

ホームページ www.pref.ishikawa.lg.jp E-mail e130500b@pref.ishikawa.lg.jp 行政相談 ☎076(225)1100

県政この1年

～「躍動」の年～

北陸新幹線金沢開業に向けた取り組みの推進

◎北陸新幹線金沢開業に向けた準備の進展



平成27年3月14日開業

- ・金沢-東京間(速達タイプ)「かがやき」/1日10往復
- ・金沢-東京間(停車タイプ)「はくたか」/1日14往復(ほか、金沢-長野間1往復)
- ・金沢-富山間(シャトルタイプ)「つるぎ」/1日18往復

北陸新幹線新型車両の金沢港での陸揚げが始まり、全ての車両の白山総合車両所への搬入が完了。金沢駅で新幹線を歓迎するイベント、金沢-長野間での走行試験の実施、開業日・運行本数や運賃・ダイヤが公表されました。

〈観光列車の導入〉

のと鉄道が導入する観光列車の名称が「のと里山里海号」に、JR七尾線の観光列車の名称が「花嫁のれん」に決定しました。

〈IR いしかわ鉄道の開業準備〉

IRいしかわ鉄道が鉄道事業の許可を取得。開業に向け新社屋に本社を移転し、運賃・ダイヤが公表されました。

◎首都圏へ向けた誘客対策の強化と開業効果の全県波及

〈首都圏における戦略的誘客対策の推進〉

銀座の外堀通り沿いに、アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」がオープン。石川ファンを拡大し石川へと誘うための総合的なPR拠点として魅力を発信します。また、「日本橋・京橋まつり」に参加するなど、首都圏で本県の魅力を発信し、開業をPRしました。



〈受け地の魅力づくり〉

金沢城三御門の1つである石川門の保存修理が完了。輪島の海女漁を「いしかわ里海の至宝」に認定(県無形民俗文化財に指定)。また、本県の観光素材に関し大手旅行会社に助言を得て、魅力的な旅行商品づくりにつなげるため、「いしかわ旅行商品プロモーション会議」を開催。都心部のにぎわい創出では、県庁跡地を「しいのき緑地」、中央公園を「いしかわ四高記念公園」とする整備が完成しました。



〈陸・海・空の交流基盤の整備〉

のと里山海道(千鳥台~白尾間)の四車線化が完成。また、白山スーパー林道では新愛称「白山白川郷ホワイトロード」、通行料金の引き下げが決定。金沢港ではクルーズ船の乗客数が過去最多となりました。能登空港では、新愛称が「のと里山空港」に決定。小松空港では、タイとの双方向チャーター便を実施しています。



産業の成長に向けた取り組みの強化

〈未来を見据えた元気な産業づくり〉



革新複合材料研究開発センター

本県経済の持続的な成長を実現するため、新たな産業振興指針として「石川県産業成長戦略」を策定。また、県内のものづくり企業の研究開発などに幅広く支援を行うため、「いしかわ次世代産業創造ファンド」を130億円から全国最大規模の300億円に拡充。炭素繊維複合材料の分野では、革新複合材料研究開発センターの開所、一大生産・加工地域の形成を目指した東海・北陸連携コンポジットハイウェイ構想のキックオフイベントが開催されました。

〈大型の企業立地が実現〉

ジェイ・バス(株)がプレス部品の内製化、(株)ワイエムシが医薬品原料の分離精製事業の拡大、東レ(株)が炭素繊維プリプレグスリットテープの製造、(株)ソディックが生産能力増強のため事業所の増設を表明しました。

〈国際展開の支援〉

県内企業の国際展開を支援するため、東南アジアの交通・情報の中心地であるシンガポールに県事務所を開所。また、本県の食文化の魅力を総合的にPRするため、同地において石川の食文化提案会を開催しました。

〈農林水産業における多様な担い手の確保と収益性の向上〉

「いしかわ農業総合支援機構」を設置。農地の確保・あっせんから、人材の確保、経営の支援までをワンストップ体制で行います。また、農業参入を経営面で支援するため、「いしかわ農業参入支援ファンド」を創設しました。



他産業のノウハウを生かした収益性の向上では、(株)小松製作所、トヨタ自動車(株)等と連携し、収益性の高い経営モデルづくりの取り組みを開始。また、(株)小松製作所、(株)北國銀行と協力協定を締結し、生産性の向上につながる技術の研究開発を支援する「農林水産業基幹技術開発トライアル基金」を創設しました。



県民生活の安全・安心の確保

◎防災対策の強化



国・県・市町・学識経験者・住民代表などで構成する「土砂災害対策連絡会」を設置。住民の防災意識の向上や迅速な避難行動など、被害を最小限に食い止める取り組みを進めます。また、国と合同で原子力総合防災訓練を実施し、関係機関の役割分担や連携など災害時の対応体制を確認しました。

◎医療・福祉の充実



北朝鮮による拉致問題では、「拉致問題の早期解決を願う国民の集いin石川」を開催。また、危険ドラッグに対する県独自の規制を行うため、「石川県薬物の濫用の防止に関する条例」を制定。県立中央病院の建て替えに向け、建設工事の準備を着実に進めています。介護・福祉人材の確保・養成では、今後の施策の方向性を検討する「いしかわ介護・福祉人材確保対策推進協議会」を開催しました。

地方創生に向けた取り組みの開始

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを見据え、事前合宿の誘致などに取り組むため、「東京オリンピック・パラリンピック関連事業推進本部」を設置。また、地方創生に全庁的に取り組むため、「いしかわ創生推進本部」を設置しました。

●平成26年の主なあゆみ

1月~3月

- IRいしかわ鉄道の鉄道事業許可の取得(2月28日)
- 知事選挙で谷本正憲知事が6選(3月16日)

4月~6月

- 金沢港におけるクルーズ船の乗客数が過去最多(4月~10月)
- 北陸新幹線新型車両の金沢港での陸揚げ、白山総合車両所への搬入(4月11日~)
- 連続テレビ小説「まれ」放映決定、推進協議会の設立(4月24日、9月12日)
- 金沢城石川門の保存修理完了(4月26日)
- 石川県産業成長戦略を策定(5月29日)
- 革新複合材料研究開発センターの開所(6月9日)
- のと鉄道観光列車の導入、名称「のと里山里海号」等の決定(6月16日、9月24日)
- 輪島の海女漁を「いしかわ里海の至宝」に認定、県無形民俗文化財に指定(6月20日)

7月~9月

- いしかわ次世代産業創造ファンドを拡充(7月1日)
- いしかわ旅行商品プロモーション会議を開催(7月1日)
- いしかわ農業総合支援機構を設置(7月1日)
- いしかわ農業参入支援ファンドを創設(7月1日)
- 能登空港の新愛称「のと里山空港」へ(7月5日)
- JR七尾線観光列車の導入、名称「花嫁のれん」の決定(7月7日、9月29日)
- しいのき緑地・いしかわ四高記念公園の完成(7月20日)
- 金沢駅で新型車両を歓迎、走行試験の実施(8月5日~)
- 北陸新幹線金沢-長野間の開業日や運行本数等の運行計画概要の公表(8月27日)
- 拉致問題の早期解決を願う国民の集いin石川を開催(9月7日)
- 白山スーパー林道の新愛称「白山白川郷ホワイトロード」・通行料金引き下げの決定(9月8日)
- 北陸新幹線金沢開業カウントダウンボードを設置(金沢駅:9月28日、県庁:10月7日)

10月~12月

- 石川県シンガポール事務所を開所(10月1日)
- 北陸新幹線の運賃・料金の公表(10月3日)
- 「石川県薬物の濫用の防止に関する条例」を制定(10月6日公布)
- 土砂災害対策連絡会の設置(10月7日)
- 石川県アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」オープン(10月8日)
- 小松空港とタイとの双方向チャーター便を実施(10月9日~ など計3便)
- シンガポールにおける石川の食文化提案会を開催(10月17日)
- 「日本橋・京橋まつり」やオーケストラ・アンサンブル金沢によるコンサートで開業PRを実施(10月26日)
- IRいしかわ鉄道が新社屋に本社を移転(11月1日)
- 国と合同で原子力総合防災訓練を実施(11月2日、3日)
- 炭素繊維複合材料の一大生産・加工地域の形成に向けた東海地域との連携協定の締結(11月12日)
- 石川県防災総合訓練を実施(11月16日)
- 東京オリンピック・パラリンピック関連事業推進本部を設置(11月20日)
- のと里山海道(千鳥台~白尾)四車線化の完成(11月23日)
- 一般道国道249号藤橋バイパス(七尾市国分町~小島町間)の完成(12月14日)
- いしかわ創生推進本部を設置(12月17日)
- いしかわ介護・福祉人材確保対策推進協議会を開催(12月18日)
- 北陸新幹線金沢-長野間のダイヤの公表(12月19日)
- IRいしかわ鉄道のダイヤの発表(12月19日)